

みょうじんかつら

明神かつら

市指定文化財 昭和 48 年 2 月 27 日指定

【樹種】 カツラ

【樹周】 約 1 1.4 m

【樹高】 約 3 7 m

【樹齢】 5 0 0 年以上（推定）

この「明神かつら」は古くから神木として崇められ祀られています。

かつらは他の樹種にくらべ、側枝や不定芽の発育が旺盛で、「明神かつら」の場合は、中心の樹幹の周囲から多数の新条が萌発成長して「千本かつら」になったものです。

この成因は、中央の主幹が枯死、腐朽していますが、おそらく 5 0 0 年以上の巨木であったもので周囲から伸長した側枝が林立して、枯損したものを加えると 1 6 本にもなります。

「明神かつら」は巨樹であるというだけでなく植物生態学上貴重な存在となっています。

